

町内遺跡VII

2020年3月

宮崎県西諸県郡
高原町教育委員会

序 文

本書は高原町教育委員会が、国・県の補助金交付を受けて実施した埋蔵文化財発掘調査報告書です。

高原町は雲峰高千穂峰をいただく、神話と歴史に溢れた町です。特に「高原」という地名は、「高天原」から転化したと言われており、町内各所に神話にまつわる地名が残されています。高原町は初代天皇である神武天皇の御降誕地であり、また若年期に過ごされたという伝承をもつ場所としても名高い町であります。

高原町では各種開発に対し、埋蔵文化財の保護を目的とする試掘調査を行っており、協議における基礎資料としています。

今回の調査で得た様々な成果が、文化財行政の一資料としてだけでなく、学校教育や生涯学習の場で活用され、埋蔵文化財の保護に対する認識と理解の一助になることを期待しています。

最後になりましたが、この発掘調査にあたり、多大なる御理解と御協力をいただきました土地所有者の方や周辺住民の方々をはじめ、御指導・御援助をいただきました関係諸機関の方々に心から御礼を申し上げます。

令和2年3月

高原町教育委員会

教育長 西田 次良

例 言

- 1 本書は、高原町が令和元年度に国宝重要文化財保存整備費補助金及び宮崎県埋蔵文化財緊急調査補助金を受けて実施した埋蔵文化財発掘調査報告書である。
- 2 補助事業の事業主体は高原町、調査主体は高原町教育委員会である。
- 3 調査の目的は、畠地帯総合整備事業に伴う確認調査である。
- 4 現場における記録写真撮影及びトレチの配置図・土層柱状図の作成・作図、調査概要の作成は玉谷が行った。
- 5 本報告書の執筆・編集は玉谷が行った。
- 6 写真撮影については NIKON D850 で撮影を行った。
- 7 各種記録類は、高原町教育委員会で保管している。

目 次

本文目次

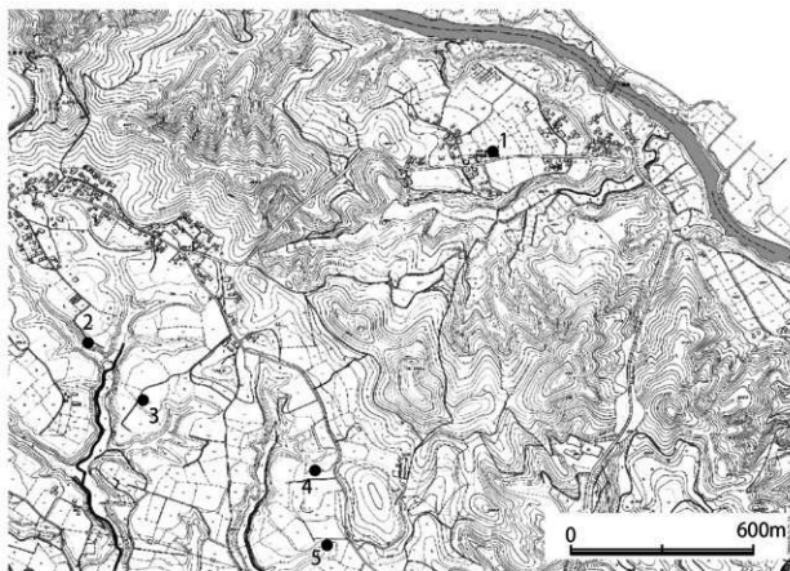
調査の方法、概要	5
----------------	---

挿図目次

第1図 遺跡分布図	4
第2図 調査区位置図	4
第3図 トレンチ配置図	5
第4図 各トレンチ土層柱状図	6

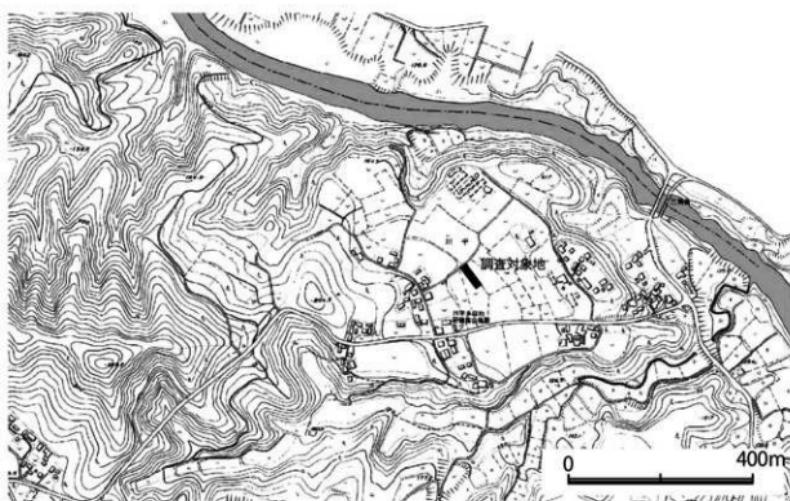
写真目次

1 Tr.1 土層堆積状況 西から	6
2 Tr.2 土層堆積状況 西から	6
3 トレンチ埋め戻し状況	6
4 調査終了状況 北から	6



1川平道路 2船原第1道路 3中野道路 4広木道路 5立切第1道路

第1図 道路位置図



第2図 調査区位置図

調査の方法、概要

所在地 高原町大字後川内 1428-1

調査面積 10m²

調査原因 農業基盤整備

調査期間 令和2年3月

調査後の措置 工事削平

当該地は川平遺跡に含まれており、農業基盤整備の計画地に含まれている。川平遺跡では詳細分布調査において古墳時代から古代の遺物が採集されている。調査に当たり、トレンチを2か所設定し、重機にて掘り下げを行った。遺物包含層と思われる層はできるだけパケットでの掘削を浅めにして慎重に掘削を行った。

遺物はTr.1では磨石が出土した。Tr.2では網代底の土器が出土した。遺構は確認出来なかった。

また、トレンチ内で確認したところ、当該地においては旧地形は北方向にやや傾斜していた。Tr.2ではアカホヤ火山灰上の遺物包含層がほぼ残存していた。またにぶい黄褐色を呈する高原スコリアが部分的に残存していた。なお下層まで掘削し、土層を確認したところ、Tr.2ではV～IX層の混ざりが少なく、層としてしっかり堆積しているのに対し、Tr.1は層理面が不明確で層としての堆積が乱れている状態であった。

のことより、当該地では耕作土より下はアカホヤ火山灰上の遺物包含層が残存していると考えられる。



第3図 トレンチ配置図



第4図 各トレンチ土層柱状図



1. Tr.1 土層堆積状況 西から



2. Tr.2 土層堆積状況 西から



3. トレンチ埋め戻し状況



4. 調査終了状況 北から

報告書抄録

フリガナ	チョウナイイセキ										
書名	町内遺跡Ⅶ										
副書名											
卷次											
シリーズ名	高原町文化財調査報告書										
シリーズ番号	第22集										
編著者名	玉谷駒美										
発行機関	高原町教育委員会										
所在地	〒 889-4412 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓 392 番地										
発行年月日	令和2年3月31日										
所取遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因			
		市町村	遺跡番号								
川平遺跡	宮崎県西諸県郡 高原町大字後 川内 1428 番地 1	450413	U 29	31° 92' 54"	131° 05' 63"	2019.03	10m ²	農業基盤整備			
遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項						
川平遺跡	散布地	古墳～古代	なし	土器 石器							
要約											
川平遺跡においては詳細分布調査で古墳時代から古代の遺物が採集されている。今回2本のトレノを設定し調査を行ったところ、アカホヤ火山灰上の黒色土層内から、磨石、網代底の土器が出土した。											

高原町文化財調査報告書 第22集
町内遺跡VII

2020年3月31日

編集・発行 宮崎県高原町教育委員会
〒889-4412 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓392番地
TEL(0984)42-1484 FAX(0984)42-3969
印刷 (株)長崎印刷
西諸県郡高原町大字後川内18番地2